大分県													
市区町村	問1 本庁の行政職員のうち、防災・危機管理部局に配置されている女性職員の状況を教えてください。 （令和3年12月31日現在）			問2 令和3年1月1日から令和3年12月31日までの間に、職員に対し、「男女共同参画の視点からの防災」をテーマにした研修・訓練を1回以上実施しましたか？	問2―1 男女共同参画の視点からの研修・訓練を実施するにあたり、どのような取組を行いましたか？ （あてはまるものに全て○） ※問2で「はい」答えた場合のみ回答							
	総数 （人）	女性数 （人）	比率 (%)		① 「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」を教材として活用した。	② 「災害対応力を強化する女性の視点」実践的調査プログラム（令和3年5月）を教材として活用した。	③ 研修・訓練の企画から実施まで、男女共同参画担当部局と防災・危機管理担当部局が連携して取り組んだ。	④ 男女共同参画部局または男女共同参画センターの職員が講師を務めた。	⑤ 男女共同参画部局、防災・危機管理担当部局以外の、災害対応を行う部局（福祉・教育・保健担当等）の職員が参加した。	⑥ 女性職員への参加勧奨（広報、声がけ等）を行った。	⑦ その他	⑦の内容
中津市	6	0	0.0	いいえ								
九重町	5	0	0.0	いいえ								
佐伯市	11	1	9.1	いいえ								
別府市	9	1	11.1	いいえ								
国東市	2	0	0.0	いいえ								
大分市	12	1	8.3	はい							○	熊本地震の際に避難所の統括責任者を経験された方を講師に招き、男女共同参画の視点も踏まえ避難所運営についてセミナーを実施した。
姫島村	1	0	0.0	いいえ								
宇佐市	6	0	0.0	いいえ								
日出町	4	0	0.0	いいえ								
日田市	7	0	0.0	いいえ								
杵築市	5	0	0.0	いいえ								
津久見市	3	0	0.0	いいえ								
玖珠町	6	0	0.0	いいえ								
由布市	4	0	0.0	いいえ								
竹田市	2	0	0.0	いいえ								
臼杵市	6	2	33.3	いいえ								
豊後大野市	4	0	0.0	いいえ								
豊後高田市	2	0	0.0	いいえ								

大分県																		
市区町村	問3 地方防災会議の委員の人数(委員長を含む)について教えてください。 (令和3年12月31日現在)						問3—1 地方防災会議に女性委員を増やすための取組をしていますか？	問3—2 地方防災会議に女性委員を増やすためにどのような取組を行っていますか？ (あてはまるもの全て○) ※問3－1で「はい」答えた場合のみ回答										
	防災会議委員の総数 (人)	男性委員数 (人)	男性割合 (%)	女性委員数 (人)	女性割合 (%)	設置していない		① 防災会議の委員に関する条例を改正した。	② 5号委員について、庁内職員を任命する際には、職位に関わらず積極的に女性職員を登用した。	③ 7号委員について、指定公共機関又は指定地方公共機関から女性の役員又は職員を登用した。	④ 8号委員について、自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうち、女性を積極的に登用した。	⑤ 防災会議の下部組織(部会等)や実質的な事務を担う幹事に女性を登用した。	⑥ 委員を公募し、女性を積極的に登用した。	⑦ 専門性を有する女性の人材リストを作成し、関係団体への女性委員の推薦を要請した。	⑧ 男性委員に対し、男女共同参画の視点の重要性についての研修や情報共有を行った。	⑨ その他	⑨の内容
中津市	47	43	91.5	4	8.5		はい				○							
九重町	22	22	100.0	0	0.0		いいえ											
佐伯市	41	38	92.7	3	7.3		はい			○								
別府市	40	37	92.5	3	7.5		いいえ											
国東市	13	13	100.0	0	0.0		いいえ											
大分市	47	40	85.1	7	14.9		はい		○									
姫島村	14	14	100.0	0	0.0		いいえ											
宇佐市	34	29	85.3	5	14.7		いいえ											
日出町	25	23	92.0	2	8.0		いいえ											
日田市	31	28	90.3	3	9.7		いいえ											
杵築市	24	22	91.7	2	8.3		いいえ											
津久見市	29	26	89.7	3	10.3		はい			○								
玖珠町	23	22	95.7	1	4.3		いいえ											
由布市	25	21	84.0	4	16.0		はい				○							
竹田市	42	40	95.2	2	4.8		いいえ											
臼杵市	30	26	86.7	4	13.3		はい										○	構成団体への女性委員の推薦を要請している。
豊後大野市	25	25	100.0	0	0.0		いいえ											
豊後高田市	19	16	84.2	3	15.8		はい			○	○							

大分県																										
市区町村	問4 これまでに地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたって、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ （令和3年12月31日時点）	問4−1 地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？ （あてはまるものの全てO） ※問4で「はい」と答えた場合のみ回答						避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）に次の項目が記載されていますか？ （あてはまるものの全てO）									避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）に男女共同参画の視点を考慮して、下記の設備の設置が記述されていますか？ （あてはまるものの全てO）									
		①防災・危機管理担当部局と男女共同参画部局や男女共同参画センターと連携して作成した。	②男女共同参画部局や男女共同参画センターの役割を位置づけた。	③住民参画による「ワークショップ」や意見交換を実施し、女性の意見を聞くための工夫をした。	④その他	④の内容	①プライバシーの確保	②情報の伝達、コミュニケーションの確保	③妊産婦、乳幼児を持つ女性への支援	④避難所内での防犯所の設置	⑤自宅で病人、障害者、高齢者などの世話をしている家族への支援	⑥女性への暴力やセクハラ防止のための安全対策	⑦避難所運営への女性の参画の推進	⑧その他	⑧の内容	①更衣室	②授乳室	③おむつ替えスペース（大人用、子ども用）	④トイレ（男女別、多目的）	⑤間仕切り	⑥男女別洗濯物干し場	⑦熱風乾燥施設（調乳や離乳食・介護職の調理等のため）	⑧その他	⑧の内容
中津市	いいえ						○	○	○			○	○			○	○		○						
九重町	いいえ						○					○				○	○	○	○	○	○				
佐伯市	はい			○			○	○	○	○	○	○	○	○	外国人対応のための言語シート	○	○	○	○	○	○				
別府市	はい				○	福祉部門をはじめ、庁内関係課と連携している。	○	○	○	○	○		○			○	○	○	○		○				
国東市	はい				○	防災会議の構成委員に国東市男女共同参画審議会委員を充てている。	○		○				○	○	避難所開設・運営委員に女性を半数以上登用している。					○			○	ポップアップテント1人用及び3～4人用テントを4kの2次避難所に配備済
大分市	はい	○			○	女性防災士会に意見を聞いている	○	○	○			○	○			○	○	○	○	○	○				
姫島村	いいえ						○	○	○			○	○			○	○		○	○	○				
宇佐市	はい				○	開設する避難所ごとに必ず女性職員を1名以上配置するよう努めた	○																		
日出町	はい	○					○	○	○			○	○			○	○	○	○	○					
日田市	いいえ						○	○	○			○				○	○	○	○	○					
杵築市	いいえ						○		○			○	○						○						
津久見市	はい		○				○	○	○	○		○				○	○		○	○					
玖珠町	いいえ						○	○	○				○			○	○	○	○	○	○				
由布市	いいえ						○	○	○		○	○	○			○	○	○	○	○	○				
竹田市	はい	○					○		○				○			○	○		○	○					
臼杵市	はい			○	○	女性防災士会を設立し、防災会議の委員を委嘱している。	○	○	○	○			○			○	○		○	○	○				
豊後大野市	いいえ						○	○	○			○	○			○	○		○		○				
豊後高田市	いいえ						○		○			○	○			○	○		○	○	○				

大　分　県										
市　区　町　村	問5 現時点（令和3年12月31日時点）で貴市区町村が主として常備備蓄しているものについて、教えてください （あてはまるもの全て〇）									
	女性用品						若者（女性）	妊産婦		
	① 生理用ナプキン	② おりものシート	③ サニタリーショーツ	④ 防犯ブザー／ホイッスル	⑤ 中身が見えないゴミ袋	⑥ 女性用下着（各種サイズ）	① 女児用下着（発達段階ごとに適したサイズ、形態のもの）	① 妊産婦用下着	② 妊産婦用衣類	③ 母乳パッド
中　津　市	〇									
九　重　町	〇									
佐　伯　市	〇				〇	〇				
別　府　市	〇				〇					
国　東　市	〇				〇					
大　分　市	〇			〇						
姫　島　村										
宇　佐　市	〇									
日　出　町	〇									
日　田　市	〇									
杵　築　市	〇	〇								
津　久　見　市	〇									
玖　珠　町				〇	〇					
由　布　市	〇				〇					
竹　田　市	〇									
臼　杵　市	〇									
豊　後　大　野　市	〇				〇					
豊　後　高　田　市	〇					〇				

大分県																						
市区町村	問5 現時点（令和3年12月31日時点）で貴市区町村が主として常備備蓄しているものについて、教えてください （あてはまるもの全て○）																					
	乳幼児用品									介護用品							外国人（女性）			共通	
	① 粉ミルク（アレルギー用含む）又は液体ミルク	② 枕やクッション（授乳用毎に数個）、授乳用ケープ・バスタオル等（ストールでも可）	③ 乳幼児用飲料	④ 哺乳瓶・人工乳首・コップ（コップ授乳用に使い捨て紙コップ可）・消毒剤・洗剤・洗浄用ブラシ等の器具・削りぱし	⑤ 湯沸かし器具・煮沸用鍋（食用と別）	⑥ 離乳食（アレルギー対応食を含む）	⑦ 皿・スプーン	⑧ 乳児用紙おむつ（各種サイズ、女児用、男児用）、おむつ用ビニール袋	⑨ おしりふき	① 大人用紙おむつ（各種サイズ、女性用、男性用）、おむつ用ビニール袋	② 尿取りパッド（女性用、男性用）	③ おしりふき	④ 介護食（おかゆ、とろみ食、とろみ剤）	⑤ 簡易トイレ・据置式洋式トイレ	⑥ 防犯ブザー／ナースコール	⑦ 義歯洗浄剤	① スプーン・フォーク	② ストール	③ 宗教上の理由に関わらず食べられる食べ物	① プライバシーが十分に保護される間仕切り・パーティション	② 足腰が悪い人のための寝具（段ボールベッド等）
中津市	○							○		○										○	○
九重町	○																				
佐伯市	○			○	○			○	○	○		○	○	○					○	○	○
別府市	○			○				○		○				○					○	○	○
国東市	○			○				○			○			○						○	
大分市	○			○	○			○	○	○		○	○	○	○				○	○	○
姫島村			○											○						○	○
宇佐市	○			○				○		○				○						○	○
日出町	○			○				○		○										○	○
日田市	○							○		○				○						○	○
杵築市	○	○		○				○		○			○	○						○	○
津久見市	○		○	○						○		○	○	○						○	○
玖珠町	○				○				○	○										○	○
由布市	○	○		○			○	○	○	○		○	○	○			○			○	○
竹田市	○			○			○	○	○	○				○							○
臼杵市	○			○	○		○	○	○	○				○					○	○	○
豊後大野市	○		○	○			○	○	○	○		○		○						○	○
豊後高田市	○						○	○		○				○			○			○	○

大　分　県								
市　区　町　村	問5―1 上記の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認（棚卸し）について備蓄計画等で定めていますか？ （令和3年12月31日時点）	問5―2 これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ （令和3年12月31日時点）	問5―3 物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？ （あてはまるもの全て〇） ※問5－2で「はい」と答えた場合のみ回答					
			① 物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	② 物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	③ 公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	④ 住民に平常時からの備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時持出袋の準備等について、防災訓練や各種イベント等を通じて啓発した。	⑤ その他	⑤の内容
中　津　市	はい	いいえ						
九　重　町	いいえ	いいえ						
佐　伯　市	はい	はい	〇	〇				
別　府　市	はい	はい		〇		〇		
国　東　市	はい	いいえ						
大　分　市	はい	はい		〇		〇		
姫　島　村	はい	いいえ						
宇　佐　市	はい	いいえ						
日　出　町	いいえ	いいえ						
日　田　市	はい	はい				〇		
杵　築　市	いいえ	いいえ						
津　久　見　市	はい	はい				〇		
玖　珠　町	はい	いいえ						
由　布　市	いいえ	いいえ						
竹　田　市	いいえ	いいえ						
臼　杵　市	はい	はい				〇		
豊　後　大　野　市	はい	はい					〇	男女共同参画部局と研修を行い、また女性防災士に意見を聞いて備蓄品の選定を行った。
豊　後　高　田　市	いいえ	いいえ						

大　分　県											
市　区　町　村	問6 これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ （令和3年12月31日時点）	問6―1 自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？ （あてはまるもの全て〇） ※問6で「はい」と答えた場合のみ回答				問7 これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ （令和3年12月31日時点）	問7―1 地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？ （あてはまるもの全て〇） ※問7で「はい」と答えた場合のみ回答				
		① 自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	② 女性による自主防災組織の形成を支援した。	③ その他	③の内容		① 女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	② 男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	③ 女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	④ その他	④の内容
中　津　市	いいえ					はい				〇	大分県と連携した女性防災士の養成
九　重　町	いいえ					はい		〇			
佐　伯　市	はい		〇			はい	〇				
別　府　市	はい	〇	〇	〇	女性目線が必要なため、養成を行っている。	いいえ					
国　東　市	はい	〇				はい				〇	女性防災士・女性消防団員の 登用を行政区長へ依頼している。
大　分　市	はい	〇		〇	大分市では防災士養成事業を行っており、養成研修を実施する際に、女性の申し込みについては優先的に受講できるよう配慮している。	はい		〇			
姫　島　村	いいえ					いいえ					
宇　佐　市	いいえ					いいえ					
日　出　町	はい	〇				いいえ					
日　田　市	はい	〇				はい	〇	〇			
杵　築　市	いいえ					はい			〇		
津　久　見　市	いいえ					いいえ					
玖　珠　町	はい	〇				はい		〇			
由　布　市	いいえ					いいえ					
竹　田　市	いいえ					いいえ					
臼　杵　市	はい	〇				はい	〇	〇			
豊　後　大　野　市	いいえ					はい				〇	自治委員への防災士養成講座の推薦依頼文書に女性防災士の推薦について配慮いただくよう一筆記載した。
豊　後　高　田　市	いいえ					いいえ					

大　分　県													
市　区　町　村	問8 令和3年1月1日から令和3年12月31日までの間に、災害対策本部が設置されましたか？	問8―1 災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ （あてはまるもの全て〇） ※問8で「はい」と答えた場合のみ回答					問9 令和3年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？ （あてはまるもの全て〇）						
		① 災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部局の長、又は男女共同参画センター長を配置した。	② 災害対策本部や下部組織（避難所対策チーム等）、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部局、男女共同参画センターの職員を配置した。	③ その他	③の内容	④ 特にしていない。	① 女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	② 庁舎内で一時的に子どもを預かるための場所、人材を確保している。	③ 民間の保育事業者や介護事業者等と子どもや要配慮者等の一時預かりに関する協定を提携している。	④ メンタルヘルスケアを行っている。	⑤ その他	⑤の内容	⑥ 特にしていない。
中　津　市	はい					〇							〇
九　重　町	はい	〇											〇
佐　伯　市	はい					〇				〇			
別　府　市	いいえ												〇
国　東　市	いいえ									〇			
大　分　市	いいえ												〇
姫　島　村	いいえ												〇
宇　佐　市	いいえ						〇						
日　出　町	いいえ									〇			
日　田　市	はい	〇	〇										〇
杵　築　市	いいえ												〇
津　久　見　市	はい		〇							〇			
玖　珠　町	はい		〇										〇
由　布　市	はい					〇			〇				
竹　田　市	いいえ												〇
臼　杵　市	いいえ												〇
豊　後　大　野　市	いいえ												〇
豊　後　高　田　市	いいえ												〇

大　分　県																	
市　区　町　村	問10 令和3年1月1日から令和3年12月31日までの間に、避難所が開設されましたか？	問10―1 避難所の開設・運営にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ （あてはまるもの全て○） ※問10で「はい」と答えた場合のみ回答											問10―2 在宅避難、車中泊避難を含む指定避難所以外の避難者について、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ （あてはまるもの全て○） ※問10で「はい」と答えた場合のみ回答				
		① 「避難所チェックシート」を活用し、避難所の設置・運営を行った。	② 避難所の運営にあたる職員に「避難所チェックシート」の活用を周知した。	③ プライバシーの確保を行った。	④ 要配慮者への配慮を行った。	⑤ 女性の視点を踏まえたトイレ・入浴施設の設置を行った。	⑥ 女性に対する暴力の防止・安全確保の取組を行った。	⑦ 避難所の運営体制に女性が参画するよう配慮した。	⑧ 女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	⑨ その他	⑨の内容	⑩ 特にしていない。	① 女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	② 女性用品、乳幼児用品等の物資や食料の提供を行った。	③ その他	③の内容	④ 特にしていない。
中　津　市	はい			○	○												○
九　重　町	はい	○		○	○			○									○
佐　伯　市	はい	○															○
別　府　市	はい			○	○	○							○				
国　東　市	はい	○		○				○									○
大　分　市	いいえ																
姫　島　村	いいえ																
宇　佐　市	はい			○	○			○									○
日　出　町	はい			○	○												○
日　田　市	はい			○	○	○	○						○				
杵　築　市	いいえ																
津　久　見　市	はい			○	○	○	○	○					○				
玖　珠　町	はい	○	○	○													
由　布　市	はい	○	○	○	○												○
竹　田　市	はい											○					○
臼　杵　市	いいえ																
豊　後　大　野　市	いいえ																
豊　後　高　田　市	はい	○			○												○

大　分　県												
市　区　町　村	問11 令和3年1月1日から令和3年12月31日までの間に、復興対策本部が設置されましたか？	問11―1 復興対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ （あてはまるもの全て○） ※問11で「はい」と答えた場合のみ回答					問11―2 その他、復旧・復興にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ （あてはまるもの全て○）					
		① 復興対策本部の構成員に女性を配置した。	② 復興対策本部の事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部局、男女共同参画センターの職員を配置した。	③ その他	③の内容	④ 特にしていない。	① 復興計画の策定に向けた委員会等において女性委員の割合を増やす等、女性の参画を促した。	② 復興計画委員会の下部組織（分科会）に女性の参画を促した。	③ 生活再建支援として、女性の視点からの取組を行った。	④ その他	④の内容	⑤ 特にしていない。
中　津　市	いいえ											
九　重　町	いいえ											
佐　伯　市	いいえ											
別　府　市	いいえ											○
国　東　市	いいえ											
大　分　市	いいえ											
姫　島　村	いいえ											
宇　佐　市	いいえ											
日　出　町	いいえ											○
日　田　市	いいえ											
杵　築　市	いいえ											
津　久　見　市	いいえ											
玖　珠　町	いいえ											
由　布　市	いいえ											○
竹　田　市	いいえ											
臼　杵　市	いいえ											
豊　後　大　野　市	いいえ											
豊　後　高　田　市	いいえ											